



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

令和3年12月6日(月) 第14回 通算第1608例会

会長 高橋 智 弘隆
幹事 相澤 隆

奉仕プロジェクト
委員会委員長 高梨 哲 男

会報写真担当 宮崎 秀 剛

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第14回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 高橋 智 弘会長
- ◇国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 西形 健 吉会員
- ◇「四つのテスト」唱和
職業奉仕委員会 渡辺 敬 藏会員
- ◇お客様並びにビジター紹介
福島中央RC会長 今野 朗 様



12月誕生祝い



- ・小野 俊憲会員 昭和35年12月24日生
- ・高橋 智弘会長 昭和40年12月27日生
- ・黒澤 信之会員 昭和45年12月22日生
- ・高濱 圭裕会員 昭和53年12月8日生

- ◇ロータリー財団 伝達
ベネファクター 佐藤 宗 弘会員
「Every Rotarian, Every Year」クラブ
- 100%ロータリー財団寄付クラブ 黒澤 信 之 前会長
- ◇会長あいさつ 高橋 智 弘会長



皆さん、こんにちは。今年の例会も今日を含めてあと3回となりました。12月に入り何かと慌ただしくなる中、そろそろ一年を振り返る機会も多くなるのではないかと思います。

まずは、先月11月23日に行われました第24回福島西ロータリークラブ杯少年野球大会につきましてですが、大変寒い中での開催となりましたが、会員の皆様のご協力により、2年ぶりに何とか無事開催することができました。本当にありがとうございました。また、その後の二本松ロータリークラブさんとの親善試合も和気あいあいと怪我もすることなく、楽しくできたのではないかと思います。

先週の12月3日に会長幹事会が行われまして、出席して参りました。下期になりますと分区分行事が目白押し

しであります。2月には県北第一分区分次期幹事セミナー、3月19日にはインターシティミーティング、4月は新会員セミナー、親善ゴルフ大会、フェロシップ事業としてパークゴルフ大会などいろいろと予定が組まれております。随時発信してまいりますので、皆さん宜しくお願い致します。

さて、12月は「疾病予防と治療月間」となっています。寒い季節となり、なかなか運動をしなくなる季節です。人の体内時計の周期は約25時間で1日の周期の24時間とは約1時間のずれがあるそうです。このずれを修正できないと体調に影響が出てきます。人にはそのずれを修正する同調因子というのがあります。一番大きいのが光です。朝の光をしっかり浴びると体内時計は早くなります。食事や運動、仕事や学校での生活という社会的な要因も影響します。ですから朝に太陽の光を浴び、食事をとり、通勤通学をすることで体内時計の周期は早められ、24時間の周期とのずれがなくなります。しかし、このコロナ禍であまり外にも出ず、運動もせず、光を浴びる機会が減ると、体内時計の時刻とのずれを修正できず不眠がちになったり、眠気や倦怠感、食欲不振などの不調が現れる場合があります。規則正しい生活と運動が何より大事な時期です。これから寒さが本番を迎えますので、皆様もどうか体内時計をきちんと調整して健康な生活を送ってください。

◇年次総会

クラブ細則第5条・第1節に則り、只今より年次総会に移ります。なお本日は高梨会長エレクトがやむを得ない事情により欠席のため、持ち回り理事会にて役員選挙は次週へ延期とすることが承認されました。本日は財務報告のみを行いますので、ご了承ください。

*財務報告(前年度決算報告・今年度中間報告)

◇幹事報告 相澤 隆幹事

○例会変更のお知らせ

・例会変更はございません。

○その他のお知らせ

・本日午後6時半から、エルティにて理事会が開催されます。理事・役員の皆様は出席をお願い致します。
・12月のロータリーレートは1ドル114円となりますのでお知らせ致します。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングBOX小委員会 久米 允 彦会員

○今野朗様=今日はメーキャップにきました。他への例会は、初めてです。宜しくお願いします。

○高橋智弘会長=中央RC会長、今野様今日はようこそいらっしゃいました。また、私事ですが三女の進路が早く決まりました。ほっとしている所です。

○相澤 隆幹事=本日、半期を振り返ってのスピーチをさせていただきます。

○宮崎秀剛会員=いよいよ今年も残り1カ月ですね。本日も宜しくお願いします。

○梅津一匡会員=9日(木曜)の11時頃から、議会で質問の予定です。お時間の許す方は、市議会ホームページより中継をみていただければ幸いです。真面目な私

をみる良い機会と思います。

○黒澤信之会員＝野球大会では大変お世話になりました。今日の会長・幹事スピーチ楽しみにしています。

会長・幹事スピーチによせて

- 石川淳一会員 ○大平謙一郎会員 ○佐藤卓立会員
- 佐藤宗弘会員 ○齋藤武二会員 ○野尻榮一会員
- 渡辺敬藏会員 ○久米允彦会員

本日のスマイリングBOX集計14件 36,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇ロータリー財団委員会報告 久米 允彦委員長
*補助金セミナー報告

本年度の各セミナーは、コロナ禍でズーム会議等が多く、ネット会議形式で開催されてきましたが、11月27日のセミナーは通常の面接セミナーが開催され、会長とご一緒に参加して来ました。何といっても対面で行う会議は如何にも「ロータリーの会義だなあ」と実感でき、旧知の方々ともお会いできて久しぶりにロータリー活動を味わえました。各クラブともほとんどが複数の担当者が参加され、財団に関する取り組みの真剣さを感じられましたが、残念なことに6クラブが何かやむを得ない事情なのか欠席され残念でした。私の勉強不足で恥ずかしいのですが、地区補助金を利用するプロジェクトは、複数クラブの共同でも実行できることが分かりましたので、我がクラブのような少人数会員のクラブには参考になると思いますので、来年度の会長幹事会等にご提案してみたら如何でしょうか。

◇会報・雑誌・広報・IT小委員会報告 宮崎 秀剛委員長

◇「ロータリーの友」12月号紹介

◇本日のプログラム

会長・幹事スピーチ 「上半期を振り返って」

○幹事スピーチ 相澤 隆幹事



『上半期を振り返って』

改めまして、皆さんこんにちは。上半期を振り返っての幹事スピーチをさせていただきます。

高橋会長年度は「参加しよう！例会に、楽しもう！例会を」というスローガンの下、①例会出席率の向上と活性化と会員増強②社会奉仕・青少年奉仕の実践とロータリー認知度の向上③ロータリー財団・米山記念奨学会への理解と協力④ロータリー賞への挑戦という4つの目標を設定し、各種事業を進めてまいりました。

今年度前半の活動を振り返ってみますと、まず何と言いましても、当クラブの最重点事業であります「少年野球大会」が2年ぶりに無事に開催できて、本当にほっとしております。大会の役員をはじめ、会員の皆様のご協力があったからこそ感謝を申し上げます。

また、今回は大会後にエキシビジョンとしまして、二本松ロータリークラブさんとの交流試合も行われました。私も参加させていただき、活躍はできませんでしたが、懇親会も含めて非常に楽しい時間を過ごすことができました。

一方、コロナウイルスの影響で、例年実施しておりました納涼夜間例会や競馬場への職場訪問例会など、実施できなかった事業もございました。また、地区の事業や分区の事業におきましても、地区大会が規模縮小となってしまったほか、ガバナー歓迎晩餐会も残念ながら中止となってしまいました。

福島の場合、コロナウイルスは今のところ落ち着きを見せておりますが、「オミクロン株」という厄介な新型も出てきているようであり、当クラブとしましては、会員の皆さんはもとより、ご家族や職場の方々の安全を最優先としながら、何とか代替となるような企画があれば提案していきたいと思っております。

どうぞ、年度後半も引き続き、ご協力を賜りますようお願いしまして、スピーチとさせていただきます。ご

清聴ありがとうございました。

○会長スピーチ

高橋 智弘会長



『半期を終えて』

早いもので福島西ロータリークラブの会長に就任して今月末で半年になります。折り返し地点に差し掛かったわけです。7月の時点では「どうなることだろう、1年間続けられるのだろうか」という不安ばかりでしたが、相澤幹事、理事役員、会員の皆様、事務局のお陰で何とかここまで来ることができました。多々ご迷惑をおかけしたことはご勘弁いただきたい。また、あと半年間も宜しくお願い致します。

まず初めに補助事業としまして楽器の寄贈をしました吉井田小学校のマーチングバンドクラブの子供達からお礼の色紙をいただきました。お返ししますのでご覧になってください。また保護者会会長よりお礼のお手紙もいただきましたのでご報告致します。

今年度のスローガンとして、「参加しよう！例会に、楽しもう！例会を」と掲げさせていただきました。長期欠席者の方々にはなかなか例会場には来ていただけませんでしたが、ハイブリット方式によりますZOOMにての参加は、数名の方にしていただきました。なかなか仕事などの都合もあり出席できないでしょうが、少しでも繋がりたいという思いで、これからも続けていきたいと思っております。その他の皆様にはできる限りでの出席をいただきましたこと感謝申し上げます。コロナ禍の困難な状況の中、例会や各種事業の実施については様々な制約もあり十分行えないのが現状でした。とりわけ夜間例会は10月25日に行われた新蕎麦を食する会が最初で、分区行事においても当クラブがホストクラブだったガバナー歓迎晩餐会も中止となりました。大変残念なことではあり、申し訳なく思っております。

さて、半年間を振り返りますと、私の年度が始まって早々にガバナー公式訪問があり、どうしていいかもわからないままに1日が過ぎてしまったことが思い出されます。7月から8月にかけて、何とかオリンピック・パラリンピックも開催されましたが、その後爆発的にコロナ感染が拡大し、開催予定だった納涼夜間例会も中止を余儀なくされました。そんな中、夜間例会で盛大とはいきませんが、例会通算1600回という節目を迎えることができました。西形会員のスピーチで、まだ入会浅いメンバーにとっては、福島西ロータリークラブの創設時のお話を聞くことができ、大変興味深いものがありました。また、ロータリー財団補助金事業としまして、野田小学校と吉井田小学校のマーチングバンドクラブに楽器の寄贈を行い、ロータリークラブについて、少しはわかってもらえる機会になったのではないかと思います。また、3年ぶりに米山記念奨学生のリティ・トゥ・ハーさんを迎えることとなり、クラブとして大変喜ばしい出来事であったと思っております。そして、西クラブとしての最大行事の少年野球大会では、4チームでの縮小した大会にはなりませんが、信陵中が優勝という結果で幕を閉じ、その後の二本松ロータリークラブさんとの親善試合につきましては、試合のために参加できる方で練習を3日間行いましたが、これまた楽しい時間だったのでないでしょうか。本番の試合は結果としては4-5ではなかったが、皆さん楽しくかつ精一杯プレーして、とても意義だったと思っております。監督兼エースの黒澤会員には練習の時から試合までいろいろとサポートしていただき大変感謝しております。ありがとうございました。この後の半年間においてもまだまだ行事が残っておりますので、皆様ご協力をお願いします。

◇閉会点鐘

高橋 智弘会長

※会報カメラ担当

宮崎 秀剛会員